

平成 21 年 10 月 23 日

各 位

大和証券株式会社

## 「店頭CFD取引（サービス名称：ダイワCFD）」の取扱い開始について

大和証券株式会社は、平成 21 年 10 月 30 日（金）より、ダイワのオンライントレードにおいて、大手総合証券会社として初めて「店頭CFD取引（サービス名称：ダイワCFD）」の取扱いを開始いたします。

当社は、国内外の様々な金融商品を投資対象にできる「店頭CFD取引」が、資産運用ニーズが多様化する個人投資家の皆様にもご満足いただけるものと期待しております。

今後、取扱銘柄・サービスを拡充していく予定です。

「ダイワCFD」のサービス内容等は下記の通りです。

### 記

#### 1. サービス開始日

平成 21 年 10 月 30 日（金）

#### 2. 「CFD」とは

CFD（Contract For Difference）とは、国内外の株式、株価指数、株価指数先物、商品など様々な金融商品を対象原資産としたデリバティブ（金融派生）商品で、取引開始時の約定価格と取引終了時の約定価格との差額により決済が行われる差金決済取引です。さらに、①一定の証拠金を担保にその何倍もの金額の取引ができる、②売建からも取引可能で金融商品や金融指標の下落局面でも利益を狙うことができる、という特長があります。

#### 3. 「ダイワCFD」の主な特長

##### ●取引手数料が無料！

「ダイワCFD」は、お取引金額に関係なく取引手数料は無料です。

※ お取引において負担となるコストには、Bid（売値）とAsk（買値）の差額であるスプレッドがあります。

##### ●最大 8 倍のレバレッジが可能！

証拠金額の最大 8 倍までお取引が可能です。

##### ●小さな金額で投資可能！

最低取引単位が小口であるため、小さな金額からお取引いただけます。日経 225 先物を参照原資産とする「日本 225 指数先物 CFD」は 1 単位からお取引が可能です。

※ 日本 225 指数先物 CFD の価格が 10,000 円とした場合、取引金額 10,000 円（必要証拠金 1,250 円）からお取引いただけます。

● “売り” “買い” のどちらからでもお取引が可能！

“買い” からだけではなく、“売り” から取引をスタートすることができます。そのため、相場の下落局面でも収益を得ることが可能です。

● 注文方法が多彩！

ストリーミング(\*1)、指値、逆指値、IFD(\*2)、OCO(\*3)、IFD+OCO(\*4)による注文が可能です。

\*1…最新の提示価格で取引を成立させることができる注文方法

\*2…新規注文とともに、その新規注文が成立した場合に有効となる決済注文を同時に出す注文方法

\*3…指値注文と逆指値注文の2つを同時に出す注文方法

\*4…IFD 注文と OCO 注文を組み合わせた注文方法

● 分別管理だから安心！

大和証券は、ダイワCFD口座でお預かりしている証拠金を自己の資産と分別して管理を行います。

#### 4. 「ダイワCFD」のサービス概要

|         | サービス概要  |
|---------|---|
| 対象のお客さま | 大和証券にご口座を開設いただいているお客さま。<br>* 個人、法人は問いません。<br>* ご利用にあたっては、所定の審査による「ダイワCFD」口座の開設が必要となります。   |
| 取扱銘柄    | 日本 225 指数先物CFD（参照原資産：大阪証券取引所 日経 225 先物）   |
| 取引形態    | 相対(店頭)取引  |
| 取引時間    | <サービス時間> 平日 6:00～翌 3:00、土・日・祝日 6:00～翌 1:00<br><取引時間(取引が成立する時間)> 平日 9:00～11:00、12:30～15:10 |
| 注文窓口    | パソコン<br>* 携帯電話では注文の受付をいたしません。<br>* 大和証券の本・支店やコールセンター(自動音声応答含む)では注文の受付をいたしません。             |
| 取引手数料   | 無料  |
| その他コスト  | 金利等の負担はありません  |
| 取引価格    | 参照原資産の価格を参考に大和証券が決定する、Bid(売値)と Ask(買値)を同時に提示します。Bid(売値)と Ask(買値)の間には差額(スプレッド)があります。       |
| 取引単位    | 1 単位  |
| 呼び値     | 1 円   |
| 注文方法    | 「ストリーミング」、「指値」、「逆指値」、「IFD」、「OCO」、「IFD+OCO」  |
| 注文有効期限  | 「当日」、「期間指定」   |
| 決済方法    | 反対売買による決済、限月決済<br>* 反対売買をせずに参照原資産の限月を迎えた場合、自動的に清算値で決済(「限月決済」)が行われます。                      |

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 注文必要証拠金               | お取引を行うにあたっては、注文を発注するのに必要な証拠金の額(注文必要証拠金)以上の証拠金を、あらかじめダイワCFD口座に差入れていただきます。                  |
| 建玉必要証拠金               | 建玉を維持するためには、建玉必要証拠金以上の証拠金をダイワCFD口座に差入れていただきます。  |
| 最大レバレッジ<br>(必要最低証拠金率) | 8倍<br>(12.5%)   |
| 証拠金振替時間               | 【お取引口座からダイワCFD口座の証拠金へ】 <平日> 6:00~19:50<br>【ダイワCFD口座からお取引口座へ】 <平日> 8:00~19:50              |
| ロスカットルール              | 証拠金維持率がロスカット基準(80%)を下回った状態が一定時間継続した場合、お客さまのご意思に関わらず、当社の任意の方法でお客さまの未決済建玉すべてを自動的に反対売買いたします。 |
| 報告書                   | 「取引報告書兼残高報告書」、「期間損益報告書」、「年間損益報告書」を電子交付します。  |

※詳細につきましては当社WEBサイトをご確認ください。

### <ダイワCFDに関するお問合せ>

FX・CFD専用ダイヤル：0120-207337 (受付時間 平日9:00～18:00)

当社は、今後もお客さまに親しまれる証券会社、お客さまより選ばれる証券会社を目指して、ご満足いただけるようサービスの向上に努めてまいります。

以上

## CFD取引のリスク等重要事項について

ダイワCFDには、主に以下のリスクが存在します。投資を行う際にはこれらのリスクおよびダイワCFDの契約締結前交付書面等の書面の内容を十分ご理解いただいた上で、お客さまご自身の判断でお取引を行うようにしてください。なお、以下に掲げるリスクは、ダイワCFDでの取引に生じる全てのリスクを示すものではありません。

### 【CFD取引のリスクについて】

#### (1) 価格変動リスク

お客さまがお取引されるCFD取引は、取引の対象となる原資産の価格を参照として行う取引であり、対象となる原資産の価格の変動等(注)により取引価格(以下、「CFD価格」という。)が変動します。したがって、これにより損失が発生することがありますが、少額の証拠金で証拠金の額を上回る取引を行うことができるため、証拠金を上回る多額の損失を生じるおそれがあります。

(注) 原資産を構成する証券の発行者の信用状況の変化その他の要因により生じます。

#### (2) ロスカットのリスク

CFD価格の変動により、お客さまの未決済建玉に対する評価損が発生した結果、証拠金維持率がロスカット基準(80%)を下回った場合は、お客さまのご意思に関わらず、当社の任意の方法により、未約定の新規注文すべてを失効

し、お客様の未決済建玉すべてを自動的に反対売買いたします（原則として、当社は未約定の新規注文の失効および反対売買の執行を速やかに行います）。

この場合、その決済で生じた損失についてもお客様が責任を負うことになります。CFD価格が大きく変動した場合等、差入れている証拠金額以上の損失が生じ、証拠金残高がマイナスとなる可能性もあります。この場合でも、その決済で生じた損失についてもお客様が責任を負うことになります。

### (3) 契約終了のリスク

所定の時限までに証拠金を差入れ又は預託しない場合や、取引約款の定めによりその他の期限の利益の喪失の事由に該当した場合には、損失を被った状態で建玉の一部又は全部を決済される場合もあります。更にこの場合、その決済で生じた損失についてもお客様が責任を負うことになります。

### (4) 契約期間の制限リスク

株価指数先物CFD取引の限月、最終売買日、清算日および清算値は、原資産の限月、最終売買日、清算日および清算値に準じます。最終売買日の取引時間終了までに決済されなかったお客様の建玉は、清算値により自動的に決済されます。

### (5) 流動性リスク

お客様がお取引するCFD銘柄によっては、決済取引ができない等、意図したとおりのお取引ができないことがあります。取引対象となる原資産の取引市場の状況によっては、アスク (Ask) 価格とビッド (Bid) 価格のスペード幅が広がったり、当社からのCFD価格の提示が困難になることがあります。

### (6) 信用リスク

本取引は当社が相手方となって行います。したがって、当社の信用状況の変化等により、金銭の支払が滞ったり、支払不能が生じたりして、損失が生じるおそれがあります。当社ではお客様の証拠金が保全されるよう、証拠金を自己資金とは区分して管理いたします。

また、本取引にて当社は、リスクを軽減するためにカバー取引を行っています。そのため、カバー取引先の信用状況の変化により、取引制限や金銭の支払が滞ったり、支払不能が生じたりして、損失が生じるおそれがあります。

### **【その他留意事項】**

- ・本取引は当社が相手方となる取引です。当社が提示するアスク (Ask) 価格とビッド (Bid) 価格には、差額であるスペード幅があります。
- ・お客様が注文執行後に当該注文に係る契約を解除すること（クーリングオフ）はできません。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会、社団法人 金融先物取引業協会